

“ふるさとちば”のための政策推進を

# 山本よしかずアクトイブレポート

## 和をもって総力で!!



やまもとよしかず  
**山本義一**

〒289-1116 千葉県八街市中央20-11  
TEL.043-440-7070  
FAX.043-440-7030  
HP:http://www.yoshikazu-52.jp/

### 県内経済の活性化などに重点配分

#### 一般会計当初予算過去最大の1兆7,139億円

自民党議員会最重点  
要望が当初予算へ

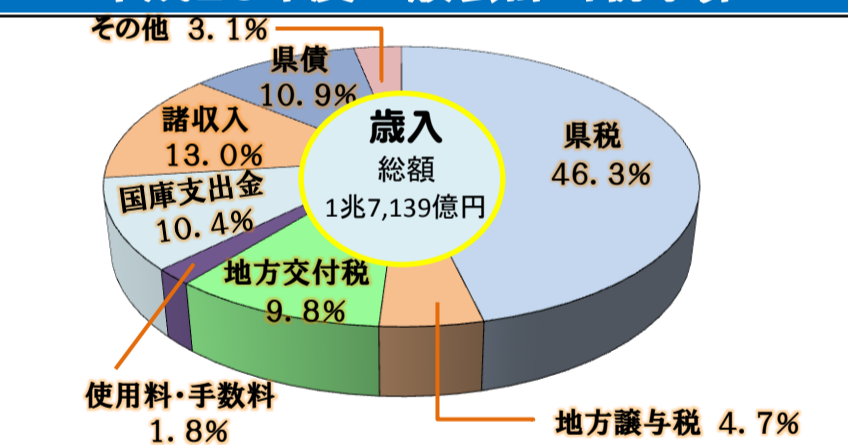
県民の負託を受けて政策実現

千葉県県の平成28年度一般会計当初予算は、3月17日に閉会となった2月定例県議会での審議の結果、県政運営に中心的な役割を担う自由民主党千葉県議会議員などの賛成多数で可決・承認されました。

予算総額は、1兆7139億余円で前年度当初予算比0.3%と微増ながら、3年連続で過去最大規模を更新しました。森田健作知事ら県執行部による予算編成作業に先立ち、自民党議員会は、「平成28年度予算編成に対する最重要ポイント」をまとめ、執行部に提案、県民の負託を受けて政策実現を図りました。

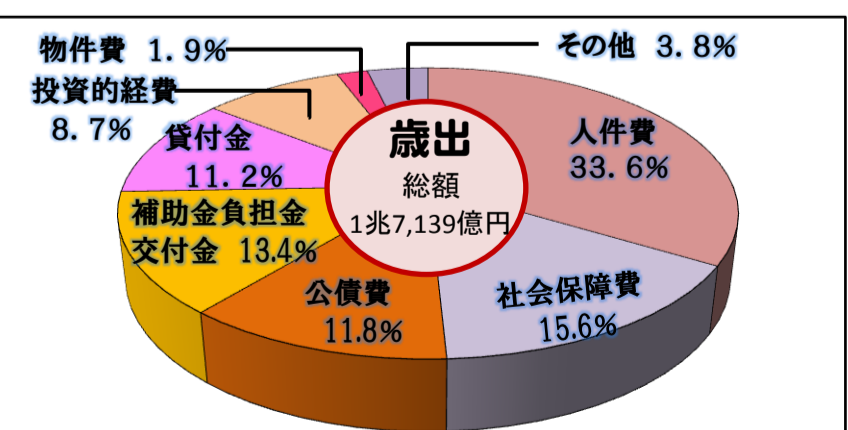
その結果、新年度予算は「県内経済の活性化」「農林水産業の振興と社会基盤づくり」「くらしの安全・安心の確立」「子ども・子育て世代への支援の充実」「医療・福祉の充実」「環境・文化施策の推進」に重点的に予算配分され、持続可能な財政構造の確立に配慮しつつ、自民党の基本政策でもある地方創生の加速化などに打ち組む姿勢が鮮明に打ち出されました。

#### 平成28年度一般会計当初予算



歳入 総額 1兆7,139億円

このほか、借金の返済に充てる公債の償還に備えた県債管理基金への積立金が増加していることなどから、約34億円の増額となり、歳出全体の11.8%を占めています。



このほか、借金の返済に充てる公債の償還に備えた県債管理基金への積立金が増加していることなどから、約34億円の増額となり、歳出全体の11.8%を占めています。

#### 歳入

##### 県税収入は大幅増加

自民党議員会は、2月定例県議会において、森田知事から提案された新年度一般会計当初予算案に対し、石毛之行県政調査会長が党を代表して質疑を行ったほか、本会議場での一般質問、予算委員会及び、議案が負託された各常任委員会でも慎重審議した結果、原案通り可決すべきものと決し、知事提案の予算案は最終日に賛成多数で可決されました。

平成28年度当初予算は、歳入の部では、安倍政権の推進する経済対策、いわゆる「アベノミクス」の着実な進展によって企業業績が好転

#### 歳出

##### 社会保障費の増加特徴

歳出の部では、高齢化の進展などで社会保障費が112億円の増加が見込まれています。これは歳入全体の46.3%を占めています。増大しているのが、人件費は、平成27年度の人事委員会勧告に伴う給与改定で約12億円の増加となり、全体では歳出の3分の1を占めています。

普通建設単独事業では、衛生研究所や消防学校・防災研修センターの工事着手による増加要素があるものの、県立学校の耐震改修工事が概ね終了となることや、特別養護老人ホーム建設事業における年度割の変更に伴って、約116億円の減額となっています。



# 平成28年度県予算編成に対する最重点要望事項

要望項目	要望内容
私立学校経常費補助	私立学校経常費補助の充実
水道総合対策補助	県内の水道事業の安定的経営に向けて、所要額の確保
地方創生の推進	地方創生と人口減少対策の推進
東京オリンピック・パラリンピックに向けた施策の推進	東京オリンピック・パラリンピックを控え、キャンプ誘致・観光・スポーツの振興、道路ネットワークの整備などの施策の推進
地域医療の充実と医師・看護師の確保	地域医療の充実と医師・看護師不足への対応
地域防災力の向上	自助・共助・公助が一体となった県内全域の防災力の向上
子育て支援の充実	待機児童解消に向けた保育所整備や運営費への助成
児童虐待防止対策の推進	一時保護所等の環境整備や相談支援体制の確立
高齢者福祉の充実	入所希望者の多い特別養護老人ホームの建設促進
中小企業振興の充実と県経済の活性化	県内企業の振興と経済の活性化
雇用対策の強化	地域経済を支える中小企業支援の充実 若年者等の就労支援、県内への転職支援及び中小企業の採用支援の強化
観光の振興	本県の重要な産業である観光の振興
有害鳥獣対策の強化	イノシシ、サル、シカ、外来種など有害鳥獣による甚大な農作物被害対策の充実
農業生産力向上施策の充実	園芸・畜産の生産力強化を図るための施策の充実
米の価格安定対策の充実・強化	稲作農家の経営安定を図るため、新規需要米への転換の支援や生産力向上への支援
漁港の整備・機能強化の推進	県内水産業を支える漁港の整備推進及び収益向上に向けた取り組みの支援
国道・県道の整備促進	県民生活や産業を支える幹線道路・生活道路の整備と、道路の維持補修、橋りょうの架け換え、耐震化等の推進・強化
県有施設の長寿命化等の推進	県有施設の改修による長寿命化、改築による更新等の推進
総合的な学力向上対策と いじめ対策の推進	基本学力と考える力のバランスの取れた学力の向上、いじめの未然防止、早期発見に向けた対策の推進
安全・安心な社会の確立	だれもが安心して暮らせる社会の確立

## 予算編成の基本方針

平成28年度当初予算の編成に当たっては、県の基本的な考え方は、「新輝け！ちば元気プラン」の総仕上げの年として、これまで積み上げてきた政策の着実な実行とさらなる発展を目指す。

- 「県内経済の活性化」
- 「農林水産業の振興と社会基盤づくり」
- 「くらしの安全・安心の確立」
- 「子ども・子育て世代への支援の充実」
- 「医療・福祉の充実」
- 「環境・文化施策の推進」

の6項目に重点的に予算配分すると同時に、国の補正予算を積極的に活用し、平成27年度2月補正予算と一体で、切れ目のない予算とし、地方創生の加速化などに取り組むこと。さらに、徹底した事務事業の見直しや県税徴収対策の充実・強化などの歳入確保に取り組み、持続可能な財政構造の確立を目指すこととしていきます。

## 主な具体的事業

2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機として、県内経済の活性化と、幕張メッセの大

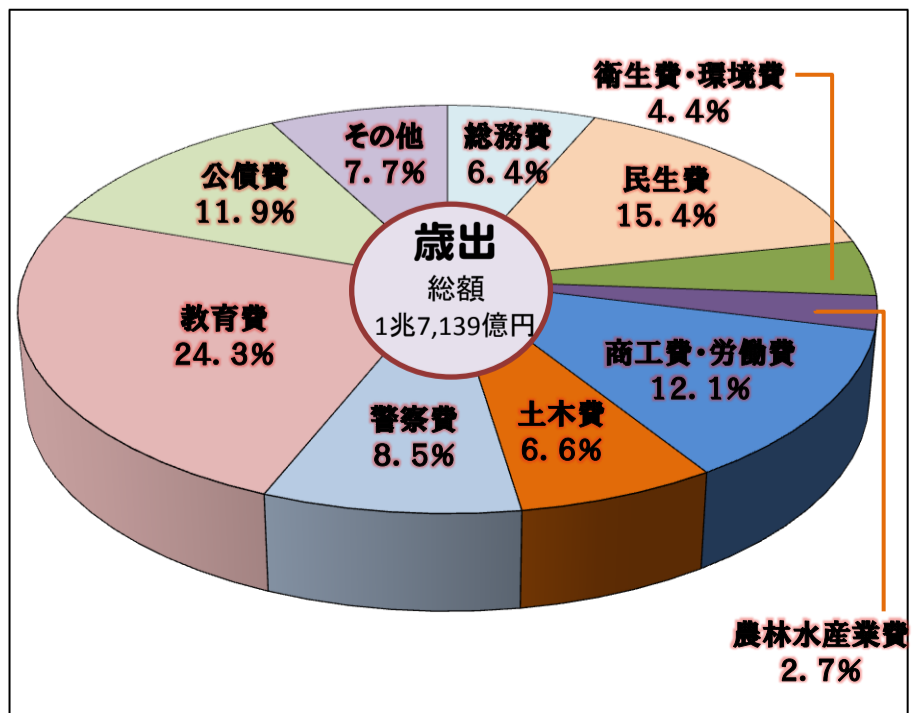
改修、事前キャンプの誘致や総合スポーツセンター武道館の空調整備や野球場の耐震改修、外国人観光客の受け入れ態勢を強化するための観光案内板の整備や公衆無線LANの整備、観光施設などのトイレの改修・洋式化などが挙げられます。

農林水産業の振興では、TPP（環太平洋経済連携協定）の発効に備えて、農林水産業の競争力強化を目指し、経営規模の拡大や、品質向上と輸出の促進、新規事業として予算化された「ちばの酪農増産支援事業」など幅広い取り組みによって、農林水産業・千葉の復活を図る方針です。

暮らしの安全・安心では、地域防災力の向上を図るため、消防団活動の活性化や自主防災組織の育成、地震被害に対する事前の備えや発災時の対処法などをまとめたパンフレットの全県配付などが行われます。子ども・子育て支援では、子育て環境の充実を図るため、民間保育所や小規模保育事業、延長保育・病児保育・一時預かりなど多様な保育ニーズに対する運営費の支援を充実させます。

ほかに、保育士確保を目的に国の基準を上回る保育士配置に対する県単補助の拡大、保健師等による「妊婦全戸訪問事業」などが新規に予算計上されました。

## 歳出（目的別）状況



## 政策的な歳出の主な内訳

- 「新輝け！ちば元気プラン」の推進
1. 県内経済の活性化 2,027億52百万円
  2. 農林水産業の振興と社会基盤づくり 954億7百万円
  3. くらしの安全・安心の確立 382億92百万円
  4. 子ども・子育て世代への支援の充実 613億89百万円
  5. 医療・福祉の充実 243億32百万円
  6. 環境・文化施策の推進 47億58百万円
- 小計 4,269億30百万円

## 開かれた県議会

自由民主党千葉県議会議員会は、「開かれた県議会」の実現を目指し、議会の活性化に積極的に取り組んでいます。これまでにも議員発議案として、各種条例制定の実現を図ってきました。各議員の代表質問、一般質問など、議会審議の模様は、県議会ホームページからインターネット中継（録画）で過去3年分を見ることができま